



2/19 長年の功績を称える

16年間市の農業委員として活動され、農業委員会会長として9年目を迎えられるなど、農業委員会活動を長きにわたり牽引してこられた松村勘兵衛さん。

その功績を認められ、この度、農林水産大臣表彰を受賞されました。



2/27 災害時の必須設備を設置

市では、防災力の強化を図るため備蓄型水洗トイレを計15基購入し、製造元である(有)川端工業を講師に迎えて庁内で使用方法の講習会を行いました。

今後、備蓄型水洗トイレは各まちづくり会館や各コミュニティセンターなどに設置します。



～地域文化を掘り起こそう～ ⑦

市史編集室 山田 雄造

勝山女子高等学院 その1

昭和39年(1964)5月8日、勝山中学校体育館で322名の入学生を迎え勝山女子高等学院の開校式が挙行された。クラスはA組～F組までの6組編成であった。1クラスの人数は55人前後で5社(兄弟、松文、山岸、白木、協和)に生徒がバランスよく配分されていた。

この勤労青年学校は国の補助事業として昭和38年度から同45年度まで実施され、18歳未満の青年を主たる対象に全国に設置された。その目的は義務教育を終え就職した青年に、職業・家事に関する基礎的な知識・技能を習得させるため設立された。福井県では勝山市に1校が開校された。国の補助と5社、勝山市がその費用を分担し経営され、主に市内の教員が講師を勤め教養コースと家庭コースが設けられていた。

授業は週に6日で実際に登校するのは火曜日と金曜日の2日間で、勝山中学校の仮校舎で必修科目の授業が行われた。水曜日は原則クラブ活動で学校その他の施設を利用して行われた。月・木・土曜日は選択科目となっており、それぞれ5社の寮を利用して行われたようである。

学校開設の背景には昭和30年以降の神武景気・岩戸景気で繊維産業は不況を脱したが、女子工員不足が深刻化してきたことにあった。青少年の大企業志向、市内中卒者の県外就職、高校進学率の上昇などがそれに拍車をかけた。既に32年、松文は宮崎県延岡から100人の女子工員を採用しており、これ以後5社で数百人規模で県外から集団就職者を迎え入れるようになった。



第22回 恐竜クロカンマラソン

出場者募集!

【ゲストランナー】



君原健二氏
かつやま
マラソン大使



川内優輝氏
あいおいニッセイ
同和損保 所属



申込はこちら(ランネット)
申込締切 4月19日(日)

園健康体育課(ジオアリーナ内) ☎88-8127

恐竜クロカンマラソンはジオアリーナをスタートし勝山城博物館、平泉寺白山神社などをはじめ、中山間地の田園風景が広がる風光明媚な景色を堪能した後、越前大仏に帰ってくるコースで実施します。

今大会から20kmの部をランナーに人気のあるハーフマラソンの部に変更しました。

また、ファミリー・小学生・中学生の部で11位の方へ贈る115賞を設けました。

その他に恐竜のコスチュームを着て 大会要項各種目に参加された方の中から恐竜パフォーマンス賞を表彰します。(3人)



川内優輝ランニング交流会

とき▶6月13日(土) 13:30～(受付 13:00～)

ところ▶成器西小学校グラウンド

※雨天時は成器西小学校体育館

対象▶小中学生

参加費▶無料

定員▶30人(先着順)

申込方法▶申込用紙をジオアリーナに提出

※申し込み用紙は勝山市HPからダウンロード

申込期限▶4月19日(日)



申込用紙のダウンロードはこちら

6月14日(日)

スタート地点(集合場所)▶ジオアリーナ

ゴール地点▶越前大仏(清大寺)

マラソン部門▶ファミリー 2km、2km、3.3km、

5km、10km、ハーフマラソン

ウォーキング部門▶5km・10km



当日は交通規制が行われます

コース紹介

当日長山～平泉寺の一部区間で、交通規制を実施します。ご迷惑をおかけしますがご理解、ご協力をお願いします。

勝山恐竜クロカンマラソンは「独立行政法人日本スポーツ振興センター」が所管する「スポーツ振興くじ(通称:toto)の助成を受けて開催しています。

(第9回～第21回)



スポーツ振興くじの詳細はこちら